

忍術全般

忍者の主な役割は、依頼主のために情報を収集することでした。彼らはさまざまな技術を駆使して、人目を引かずに活動を行いました。

忍術（忍者の技）は、隠密行動と生存戦略に重きを置き、身体的な持久力、精神的な敏捷性、そして戦略的な思考を必要としました。彼らは壁を登ったり、木々を飛び越えたり、水域を素早く静かに渡る技術を発展させました。また、忍者は山伏修行僧から火の使い方、薬草の知識、地形の把握など、精神修行の技術を取り入れました。

忍者は変装の達人であり、群衆に紛れるために日常的にその姿を変えました。彼らは僧侶、山伏、商人、大道芸人、侍などになりすまし、人々と会話を交わしながら貴重な情報を引き出し、それを自分たちの利益に利用しました。しかし何よりも、忍者は強い忍耐力を示

し、個人的な欲望を捨てて任務に身を捧げました。甲賀流リアル忍者館では、忍術についてさらに学び、実際に体験することができます。